

津久井やまゆり園での事件について

平成28年7月26日未明、神奈川県相模原市の障害者福祉施設「津久井やまゆり園」において、施設入所者19名の尊い命が奪われ、多くの方が負傷するという、あまりにも痛ましく、許されない事件が起こりました。全国特別支援学校校長会は、お亡くなりになられた方のご冥福を衷心よりお祈りするとともに、ご家族の皆様にお悔やみを申し上げます。また、怪我をされた皆様の一日も早い回復をお祈り申し上げます。

今回の事件を受け、子供たちはもちろん、ご家族の中には非常に不安を感じておられる方もいることと思います。全国の特別支援学校に在籍する約13万8000人の障害のある子供たちが、楽しく安心して学び、生活する場であるはずの学校で、このような痛ましい事件が決して起きることのないよう、警察等の関係機関と連携し、学校において子供たちの安全管理を徹底します。

幼児児童生徒の皆さんは、どうか安心して学校に通ってください。

また、全国の特別支援学校は、障害のある人もない人も、共に生き生きと暮らせる共生社会の実現を目指したインクルーシブ教育システムの構築に向けた努力を続けています。

全国特別支援学校校長会においても、子供たちが、障害のあるなしにかかわらず、将来に希望を持っていきいきと暮らせる社会をつくるため全力で取り組んでまいります。

平成28年8月2日

全国特別支援学校校長会 会長 横倉 久